

三坂川発電所事業性評価調査事業

1. 事業の目的

本業務は、福島県三坂川発電計画について、地形測量、地質調査、正常流量調査、主要構造物等の基本設計を実施し、計画実現に向けた基礎資料を作成することを目的とした。

2. 事業の内容

(1) 事業者名

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

(2) 事業名

三坂川発電所事業性評価事業

(3) 事業期間

平成 29 年 7 月 25 日～平成 30 年 2 月 28 日

(4) 調査を実施する発電設備の概要

a.型 式：水路式

b.使用水量：1.00m³/s

c.有効落差：120.9m

d.出 力：910kW

3. 平成 29 年度の事業実施概要

① 正常流量調査

漁業、景観、動植物の保護、流水の清潔の保持、水利流量について必要流量を検討し、これらを総合的に評価して正常流量を算定した。

② 測量調査

計画地点において下記項目の測量調査を実施した。

1)基準点測量（2級基準点4点）、2)地形測量（1.47km²）、3)河川測量（縦断測量L=1.2km、横断測量W=40m×62断面）

③ ボーリング調査

トンネル坑口部計画地点付近にて、地質ボーリング（L=25m、φ66mm、1箇所）を実施した。

④ 主要構造物の基本設計

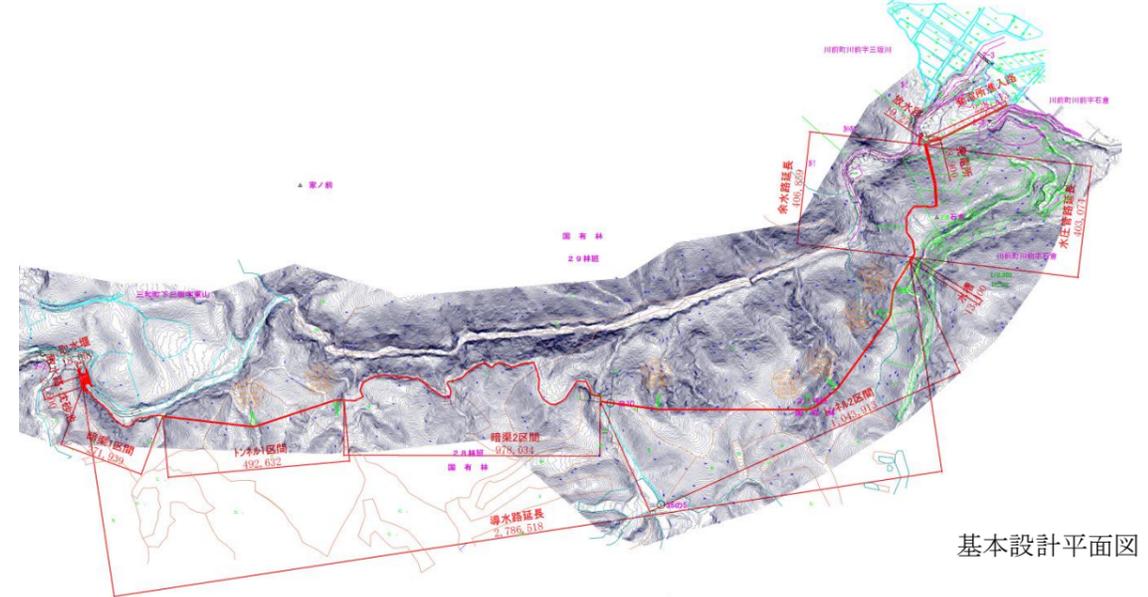
取水ダム、沈砂池、導水路、水槽、余水路、水圧管路、発電所、放水路、放水口、水車・発電機等の基本設計を実施し、発電諸元の決定、設計図書の作成、工事数量の算出を実施した。

⑤ 総合検討

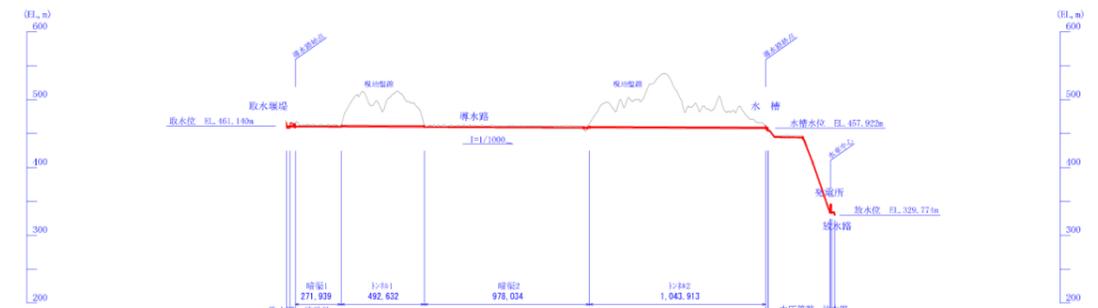
検討成果について総合検討を行い、今後の実施設計及び建設施工に対する検討事項、課題等について整理した。

4. 事業の成果等

各調査に基づき基本設計を行うことで発電計画を精緻にすることができた。事業可能性調査時から大きく変更したポイントとしては、最大使用水量、水槽、水圧管路ルート、発電所位置等が挙げられる。現時点では、事業性はあるものと考えており、今後、複数地点で地質調査を行うことで、更に高精度な事業性評価を行う予定である。



基本設計平面図



基本設計縦断図

5. 事業スケジュール

三坂川発電所基本設計	平成29年						平成30年		備考
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
準備作業	（開始：H29年7月25日）								
基本事項の検討及び算出									
主要構造物の基本設計									
水車・発電機の選定									
計画諸元の算出									
設計図書の作成									
工事数量の算出									
正常流量調査									
測量調査									基準点測量、地形測量、河川測量、用地到達図作成
ボーリング調査									φ66mm、L25m、1本、室内 岩石試験1機試体
総合検討									（完了：H30年2月20日）



正常流量調査実施状況



ボーリング調査実施状況